



都民ファーストの会 東京都議団

東京都議会議員（世田谷区選出）

福島りえこ 都政レポート



Vol.1

リエコラボ

通信

※「リエコラボ」とは、私の名前と「エコ（環境保全）」「コラボ（共創）」「ラボ（研究室）」をかけた造語で、探求心と新しい視点を持ち、都政について一緒に考え、議論し、創り上げる会でありたい、という想いを込めています。



▲東京都議会議事堂内の議場です。

プロフィール 1971年世田谷区桜上水生まれ、世田谷区新町在住。東北大学大学院理学研究科修了後、民間研究機関に22年勤務。2017年より現職（1期目）。

8月8日の臨時会より、 新生都議会が 本格スタート!

総務委員会委員に決定

こんにちは、福島りえこです。8月8日第1回臨時会から本格的な議員活動が始まりました。議会では、正副議長選挙が行なわれ、各常任委員、議会運営委員、東京都監査委員も選任されました。私は最初の1年間「総務委員会」の常任委員として活動いたします。

さて、はじめての議会ですが、“議会はセレモニー（儀式）であって、議論の場ではない”ということを知りました。すなわち、ここで繰り広げられるやり取りは、あらかじめ他党や行政側と十分なやり取りを重ねた結果なのです。このように儀式化している議会ですが、今回の臨時会で「議会改革検討委員会」が設置されたことから、今後の議会のあり方については、大いに期待していただけたと思います。

ラボ - 総務委員会ってナニ!? -

総務委員会が所管する部門は以下の6組織。これらに関連する質疑応答や提案を担当します。特徴は範囲が広いこと！明確なビジョンをもって取り組むことが大切です。

1. 政策企画局

- ・都の行財政の計画および総合調整（長期／未来ビジョン、地方創生など）
- ・知事特命にかかわる重要な施策の企画立案（特区、多摩・島しょ活用施策など）
- ・都市外交の推進など

2. 青少年・治安対策本部

- ・青少年の健全な育成

- ・治安、交通安全にかかわる総合的な施策の推進

3. 総務局

- ・都庁の内部管理および事務の統一的な処理（行政改革、ICT化推進など）
- ・数局にわたる事業の連絡調整（震災対応、地方分権、防災危機管理、人権など）
- ・区市町村等の行財政運営に関する助言（特別区、市町村）
- ・連絡調整機能および事業の実施（統計調査首都大学東京）

4. 人事委員会

5. 選挙管理委員会

6. 監査委員

生活の中での困りごとなど、ご意見をお寄せください!

皆さまからのご意見を直接お伺いし、行政担当者を確認をしたり、議会で質問をしたりして、解決の糸口を探ります。すでにお話をお伺いしている主なことからは、右のとおり。ぜひお気軽にご意見をお寄せください（連絡先は裏面下部です）!

- 東京2020オリンピック・パラリンピックについて
- 年金について
- 私立高校の授業料の実質無償化について
- 東京外かく環状道路について
- 街づくり計画について

- 保育園建設予定について
- 特別支援学校のコンサルティングについて
- 歩道橋の横断歩道への変更について
- リサイクルについて

せたがやの夏は、イベント盛りだくさん!



▲イベントのお手伝いをしながら、住民の方々と意見交換を行なっています。

コラボ

見かけたら、どうぞ声をかけてください!

前述の経堂でのお祭りでは、世田谷区商店街振興組合連合会の関係者の方から、商店街の大切な役割として、「お祭りなどを通じて、人と人のつながりを作ること」を伺いました。リアルなつながりができることで、例えば災害時にチームワークを発揮することができます。

尾山台でのお祭りでは、尾山台商栄会商店街振興組合の関係者の方から、地元の飲み屋さんでの交流がきっかけで、学生やサラリーマンの方が地域のイベントに関わるようになると伺いました。私自身、地元の飲み屋さんで地域活動に誘われた経験がありますが、確かにその地域に受け入れられたような気がして嬉しいものです。

その他、イベント場所の提供や騒音問題への融通の利きやすさなど、これからの商店街に求められる“新しい役割”があると感じています。

お話を伺った皆さま、ご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。ひとつひとつ、都政改革に活かせるよう努力してまいります。

コラボ

イベント参加は、都政改革の鍵

都議会議員にとって議会での仕事と同じくらい大切なのが、地域活動です。駅頭演説に加え、地域のイベントにも参加することで、地域をより良くするために主体的に活動しているイベント主催者や、その地域に住んでいる方々から、お考えや問題点をお聞きし、都政改革に活かしていこうとしています。

都議としての任期がスタートした 7月23日以降、経堂、若林、代田八幡神社、喜多見、駒澤、尾山台、世田谷、烏山、祖師ヶ谷大蔵、松蔭神社、国立成育医療研究センター、下北沢、大蔵団地、千歳船橋、久富稲荷神社など、広い世田谷区内で行われたお祭りの一部に参加させていただきました。また、世田谷区主催の世田谷区民まつりや、共催の区民版子ども子育て会議、東京都生活文化局助成の小学生のダンスワークショップの発表会など、都や区が関わるイベントにも伺うようにしています。



▲駅頭演説でも、都政改革に活かせるアイデアをいただいています。

ラボ 都議会のしくみ

都議会では、知事と行政担当者が同じ方向を向いて座り、これに対峙するように議員が座りますが、このレイアウトは“二元代表制”を表現しています。知事（執行機関）は、予算案を提出したり、議会在議決した条例案を吟味し再議にかけたり、公共の施設を設置したりして、地域に貢献します。議会（議事機関）は、知事の提出した予算案を吟味して議決したり、条例案を作ったり、行政をチェックし意見を提出したりすることで、地域に貢献します。有権者によって選ばれた知事の振る舞いを、同じく有権者によって選ばれた議員127名が対等の立場でチェックし、より良い地域行政を目指す、というわけです。

ご意見／ご要望を
お寄せください!



Facebook ページ
www.facebook.com/tomin1setagaya.tokyo



Fax
03-4243-2721



Twitter
[@tomin1setagaya](https://twitter.com/tomin1setagaya)



Email
tomin1st.fukushima.rieko@gmail.com



オフィシャルサイト
<http://tomin1setagaya.tokyo/>

